



みやき町

2022.6月議会

No.59

こんにちは **議会** です。

みやき町議事堂



**Contents** ・ 主な内容 ・

第2回臨時会	2
6月定例会	3
一般質問、13人が町政を問う	8
議員の横顔、編集後記等	22

**議員の横顔**

左から 末次 優 議員、益田 清 議員、岡 広明 議員、西村健一郎 議員  
(最終ページに表紙議員の一問一答を載せています)

各庁舎、こすもす館ロビーに設置のテレビで議会中継を視聴できます。  
また、スマートフォンやタブレット端末でもインターネット議会中継を視聴できます。


[みやき町議会中継](#)

[検索](#)



## 令和4年 第2回臨時会 会期4月27日

## 議案および採決結果（件名は一部省略しています）

専決処分の承認	みやき町税条例の一部を改正する条例	全員賛成
【内容】 既存住宅に係る固定資産税の減額措置の対象となる、省エネ改修工事の範囲が拡充されたことなどによる改正。		
専決処分の承認	みやき町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	賛成14 反対1
【内容】 国民健康保険税の基礎課税額（所得割額、被保険者均等割額、世帯別平等割額の合算額）の限度額を63万円→65万円に引き上げる。 同様に、後期高齢者支援金等課税額においては限度額を19万円→20万円に引き上げる。		
補正予算	令和4年度みやき町一般会計補正予算（第1号）	全員賛成
【内容】 3億3,143万6千円を追加し、155億1,135万2千円とする。 新型コロナウイルス感染症対策や、行政のDX（デジタル技術による変革）推進に係る経費。		
【主な事業】		
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">介護事業所におけるスマホを活用したリモート面会支援事業</div> <p>介護事業所にスマートフォン貸出を行い、リモート面会を支援する。</p>		
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">電子マネー応援クーポン事業</div> <p>世帯の家計に対する支援と消費喚起による町内商工業者への支援のために、電子クーポン券を配布する。</p>		
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">蛇口のセンサー水栓化事業</div> <p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため、小中学校のトイレや廊下にある手動の水道蛇口を、センサー水栓に取り替えるための工事をする。</p>		
		
補正予算	令和4年度みやき町ふるさと寄附金基金特別会計補正予算（第1号）	全員賛成
【内容】 1億3,720万9千円を追加し、64億4,402万6千円とする。 一般会計で行う新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の財源として、一般会計へ繰出すための増額。		
議員発議	松信彰文議員に対する議員辞職勧告に関する決議	賛成7 反対8
【内容】 松信議員が令和3年4月12日の傷害事件によって令和4年3月14日付けで在宅起訴された。このことにより松信議員の議員辞職を求めたもの。 採決の結果（賛成7人、反対8人）、否決となった。		

# 令和4年 第2回定例会（6月） 会期6月7日～6月15日

## 議案および採決結果（件名は一部省略しています）


専決処分の報告	延滞金の額の決定について	確認
【内容】 令和2年度佐賀県障害者自立支援医療費県費負担金返還金について、納付期限を過ぎたため延滞金が発生したものの。納付期限後納付日までの10日間で42円。		

繰越明許費の報告	一般会計にかかる報告（10事業）	確認
令和3年度に議決された繰越明許費について、歳出予算の経費を令和4年度に繰越した。繰越額の合計は2億2,172万6千円。		

事業名	金額	理由
住民基本台帳システム改修事業	357万5千円	転出・転入手続きワンストップ対応システム改修業務委託で、令和4年度にシステム改修を行うため
住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業	5,145万3千円	給付金の申請期限が令和4年9月30日までとなっているため
子育て世帯への臨時特別給付金事業	550万円	年度途中で新たに支給対象となった者（支給基準日以降に離婚し、新たに児童を養育している者）及び出生児の養育者で令和3年度に給付を受けていない者について、令和4年度支払で対応するため
営農再開・草勢樹勢回復等被害対策事業	456万2千円	令和4年産の水稻・大豆の種子購入費確定に基づく事業費算定となるため
大規模盛土造成地調査事業	2,000万円	調査事業（35か所）において、関係機関との調整に時間を要したため
まちづくり環境整備事業	3,226万8千円	補助金の追加配分及び関係機関との調整に時間を要したため
偉人マンガ製作活用事業	522万2千円	製作に係る調査に期間を要したため
子ども第三の居場所事業	5,000万円	施設建設工事等において、令和3年度内の完了が困難となったため
農林施設災害復旧事業	4,039万2千円	国の災害現地査定に時間を要したため
公共土木施設災害復旧事業	875万4千円	被災した町道丸山線のうち、1箇所目が完成しないと2箇所目に取り掛かれないために年度内の完了が困難となったため

繰越明許費の報告 下水道事業特別会計にかかる報告（1事業）		確認
汚水幹線・管渠布設事業（白壁西地区工事及び次期下水道事業認可区域の基本設計業務） 1億1,300万円の繰越		
事業名	金額	理由
汚水幹線・管渠布設事業	1億1,300万円	白壁西地区工事：コロナ禍の影響により資材等が不足し供給が遅れたため 基本設計業務：次期下水道事業認可に対する県の承認に時間を要したため

物品売買契約	みやき町立小中学校学習者用端末整備	全員賛成
【内容】 G I G Aスクール構想による1人1台端末の実現と、学校休業時等の学習の保障として、平成25年度に導入した学習用端末620台の入れ替え及び児童生徒の転入超過を見越した貸出し可能な学習用端末100台を購入するもの。 財源は新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金。 ◇契約の方法：指名競争入札 ◇契約金額：4,037万円（消費税含む） ◇契約の相手方：西日本電信電話株式会社佐賀支店 支店長 國本裕久 ◇契約期間：令和4年6月15日から令和5年1月31日まで		

工事請負契約	みやき町浄化センター水処理棟設備工事（6系列）	全員賛成
【内容】 みやき町浄化センター内の令和元年度に完成した水処理棟増設躯体のうち、6系列躯体内部に新たに水処理機械設備及び電気通信設備を増設するもの。 ◇契約方法：指名競争入札 ◇契約金額：4億6,420万円（消費税含む） ◇契約の相手方：鹿島建設株式会社九州支店 執行役員支店長 小森浩之 ◇工 期：令和4年6月15日から 令和5年3月20日まで		
		
		みやき町浄化センター


規約の変更	佐賀県市町総合事務組合理約の変更	全員賛成
【内容】 佐賀県市町総合事務組合は、市町の職員の退職手当の支給や議会議員の公務災害補償などの事務を共同処理している一部事務組合。 この組合の構成団体である杵東(きとう)地区衛生処理場組合の名称が、杵島(きしま)地区衛生処理組合に変更されたことに伴い、組合の規約に規定されている構成団体名を変更するもの。 ※一部事務組合とは、地方自治法の規定により市町村等が行う仕事の一部を複数の市町村等が共同で行う目的で設立された団体。		

補正予算	みやき町一般会計補正予算（第2号）	全員反対
【補正額】 2億7,247万2千円	【補正後総額】 157億8,382万4千円	
【説明】 この議案については、みやき町サッカーグラウンド等整備事業（令和5年度～26年度）に対する、限度額が13億6,400万5千円の債務負担行為を削除する修正動議が提出され、賛成多数で可決。 その後、債務負担行為を除く残りの予算については、全員反対で否決。		

補正予算	みやき町下水道事業特別会計補正予算（第1号）	全員賛成
【補正額】 790万7千円	【補正後総額】 20億9,276万9千円	
【内容】 人事異動による増額		

補正予算	みやき町ふるさと寄附金基金特別会計補正予算（第2号）	全員賛成
【補正額】 4,367万6千円	【補正後総額】 64億8,770万2千円	
【内容】 一般会計で実施する事業の財源として、一般会計に繰出す額の増額		

補正予算	みやき町一般会計補正予算（第3号）	賛成多数
【補正額】 1億4,563万2千円	【補正後総額】 156億5,698万4千円	
【説明】 この議案は、議案第30号（みやき町一般会計補正予算（第2号））の否決により、町サッカーグラウンド等整備事業に関連する予算を除き、新たな議案として提案された。		
【主な事業】 ・マイナポータル（※1）を使って、パスポートの更新手続きをオンライン申請で行えるようにするための環境整備に要する経費 ※1 政府が運営しているマイナンバーを利用したオンラインサービスのこと ・シロアリ被害に伴う2次被害防止等のための教育委員会分室北側焼物小屋解体整備費		

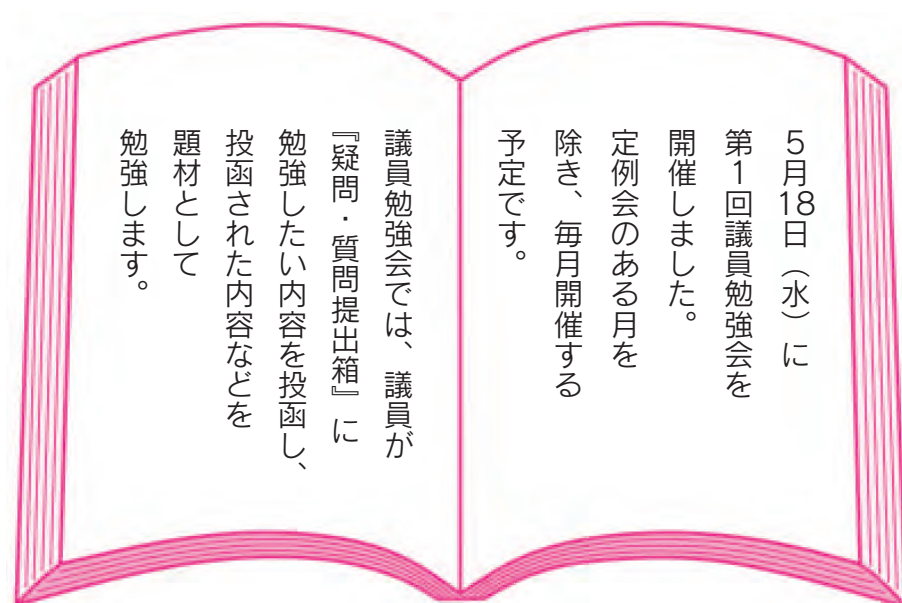
委員の任命	みやき町教育委員会委員の任命【同意】	
新任	<small>ます だ なる み</small> <b>益田 愛美 氏</b> （中原校区）	
※任期：令和4年6月19日から4年間		



意見書	教職員定数の改善と義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書	全員賛成
【概要】	<p>1. 中学校・高等学校での35人学級を早急に実施すること。また、豊かな学びや学校の働き方改革を実現するため、さらなる少人数学級の推進や加配教員の増員等、教職員の定数改善を推進すること。</p> <p>2. 教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、地方財政を確保した上で義務教育費国庫負担制度の国負担割合を2分の1に引き上げること。</p>	
【提出先】	国会等へ提出。	
意見書	子どもの医療費助成の拡充を求める意見書	全員賛成
【概要】	<p>1. 佐賀県の医療費助成制度の対象年齢を中学校卒業まで拡充すること。</p> <p>2. 国に対して、現物給付を理由とした国民健康保険国庫負担金の減額調整措置の廃止を求めること。</p>	
【提出先】	佐賀県知事へ提出。	

請願書	ふるさと納税返礼品納入業者等の調査を求める請願書	賛成7 反対8
【概要】	<p>みやき町民4,027人の署名とともに提出された「ふるさと納税返礼品納入業者等の調査を求める請願」を審議。</p> <p>町の調査では限界があるため、議会として特別委員会を設置し、当時行われていたことの実態を調べていただくよう請願されたもの。</p> <p>請願に賛同する議員4名が、調査の必要性から賛成を呼びかける討論を行った。</p> <p>採決の結果（賛成7人、反対8人）、不採択となった。</p>	

## 議員勉強会 がんばっています!!



賛否一覧

第2回 臨時会	賛成：○ 反対：× 欠席：欠 除斥：除 (議案に直接利害関係のある 議員は議事に加われない)	議員氏名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
			末次 優	西村健 一郎	長瀬 宣宏	吉村 哲雄	武田 光邦	目野さ とみ	岡 友清	大石 安弘	牟田 秀文	古賀 通	園田 邦広	宮原 宏典	松信 彰文	平野 達矢	益田 清	岡 広明
議案番号	件名	採決結果	賛否の状況 ※															
承認第3号	専決処分の承認を求めることについて	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第4号	専決処分の承認を求めることについて	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
議案第25号	令和4年度みやき町一般会計補正予算 (第1号)について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第26号	令和4年度みやき町ふるさと寄附金基金 特別会計補正予算(第1号)について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第1号	松信彰文議員に対する議員辞職勧告に関 する決議について	議長裁決に より否決	×	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○	×	除	×	×	×

※議長は賛否の意思を表示することができません。採決の結果、可否同数の場合は議長が裁決権を行使します。

第2回 定例会	賛成：○ 反対：× 欠席：欠 除斥：除 (議案に直接利害関係のある 議員は議事に加われない)	議員氏名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
			末次 優	西村健 一郎	長瀬 宣宏	吉村 哲雄	武田 光邦	目野さ とみ	岡 友清	大石 安弘	牟田 秀文	古賀 通	園田 邦広	宮原 宏典	松信 彰文	平野 達矢	益田 清	岡 広明
議案番号	件名	採決結果	賛否の状況 ※															
報告第3号	専決処分の報告について	確認	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
報告第4号	繰越明許費繰越計算書の報告について	確認	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
報告第5号	繰越明許費繰越計算書の報告について	確認	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
議案第27号	物品売買契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第28号	工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第29号	佐賀県市町総合事務組合規約の変更につ いて	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第30号	令和4年度みやき町一般会計補正予算(第 2号)について	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
議案第31号	令和4年度みやき町下水道事業特別会計 補正予算(第1号)について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第32号	令和4年度みやき町ふるさと寄附金基金 特別会計補正予算(第2号)について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第33号	みやき町教育委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第2号	教職員定数の改善と義務教育費国庫負担 制度拡充に係る意見書について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第3号	子どもの医療費助成の拡充を求める意見 書について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第1号	ふるさと納税返礼品納入業者等の調査を 求める請願書について	不採択	○	×	○	×	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○
議案第34号	令和4年度みやき町一般会計補正予算(第 3号)について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○

# 一般質問 町政を問う

一般質問とは、定例会において議員が町の行財政全般について、町と政策討論するものです。令和4年第2回定例会の一般質問は13人が行いました。

各議員のページには、『QRコード』と『SDGsの17目標のロゴマーク』を掲載しています。QRコードからは録画映像をご覧いただけますので是非ご利用ください。（掲載は登壇順）

番号	議員	質問要旨	頁
1	1番 末次 優	1. みやき町の豪雨・冠水対策の進捗状況 2. 農業、商業、工業の後継者不足対策について	9
2	9番 牟田 秀文	1. みやき町サッカーグラウンド等整備事業について 2. 北茂安運動広場について	10
3	11番 園田 邦広	1. サッカーグラウンド整備構想について 2. 令和4年度の新規事業について	11
4	5番 武田 光邦	1. 持丸古民家について 2. 四季彩の丘みやきについて 3. オリーブ事業について	12
5	10番 古賀 通	1. 水害対策とサッカーグラウンド整備事業はいずれが優先度高いか 2. 北茂安の「茂安グリーン朝市」今後の展開は	13
6	15番 益田 清	1. 災害予防対策、取り組みについて 2. 町営住宅保証人免除、周知について 3. 住民税非課税世帯、臨時特別給付金、家計急変世帯について	14
7	4番 吉村 哲雄	1. 住民団体からの公開質問状について 2. 企業人材派遣制度負担金3千万円について 3. 山田地区の災害復旧の現状と今後の見込みについて	15
8	7番 岡 友清	1. みやき町における小児科医院の誘致について 2. みやき町におけるコロナ対策について 3. 町立学校のリモート授業について	16
9	14番 平野 達矢	1. みやき町農業の在り方 2. ロシアの武力による現状変更による本町行政への影響	17
10	2番 西村健一郎	1. 令和5年度からのコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）の設置について 2. コロナ等で長期欠席し授業が受けられない生徒への教育現場における対応について	18
11	8番 大石 安弘	1. ふるさと寄付金及び振興協会について 2. 中学校のクラブ活動の指導について	19
12	6番 目野さとみ	1. 全身脱毛症の患者さん支援について 2. 商品車である軽自動車等の課税免除について 3. 通学路交通安全について	20
13	12番 宮原 宏典	1. ふるさと納税の返礼品取扱事業者募集要項について 2. 町木さくらをみやき町本庁舎前の県道北側歩道側に植栽を	21





末次 優 議員



# 問

## 豪雨・冠水対策の進捗状況は

# 答

## 河川の改修等、引き続き要望していく

**問** 豪雨、冠水対策の進捗状況は？

**答** 河川の改修については、寒水川・切通川及び通瀬川において、現在下流から上流に向けて整備が進められている。

河川の浚渫については、寒水川の上流部、山の内川、通瀬川、前川で計画されている。切通川の一部では樹木の伐採を計画されており、排水機のポンプの能力増強は引き続き国や県に要望していく。幹線水路の事前排水については、三養基土地改良区への導

水取水停止や土地改良区を通じた水門操作人への幹線水路の水位低下の連絡体制を構築し、迅速な対応に努めている。

「田んぼダム」については、本年度は8つの活動組織約142ha（ヘクタール）で取り組む予定となっており、すでに堰板の配布も完了している。

**問** 高齢者や要支援者の早期避難対策は？また、武雄市が実施している農機具避難所の取り組みをみやき町でも実施可能か？

**答** 民生委員・児童委員さんに、前もって避難対象者に対して避難先の確保や避難方法等の再確認と啓発、声掛け等をお願いしている。

現在確保ができている車両、農機具等の避難所は6箇所、約640台分の確保ができています。

①三根東南ライスセンター  
②元三根東北ライスセンター  
③江口グラウンド  
④北茂安東部ライスセンター  
⑤中原公園  
⑥リサイクルプラザ・多目的広場

**問** 様々な分野で後継者不足であるという声を聞く。高齢化が進む中でみやき町独自で行われている取り組みは？

**答** 【農業】みやき町においても、2015年から2020年の間で農家数が90戸減少し、平均年齢も65・3歳から66・1歳へ0・8歳上がっており、今後も農家数の減少、高齢化が進むものと予想される。それに対し、以下5つの取り組み

を実施している。①認定農業者の育成 ②集落営農組織の育成 ③新規就農者の育成 ④次世代農業者の育成 ⑤多様な担い手の育成

【商工業】県には「中小企業事業承継円滑化支援事業費補助金」がある。町では側面的支援として、中小企業の金融円滑化・振興を目的とした「中小企業小口資金融資」や、新たな事業創出促進や地域商工振興及び雇用の促進を目的として創業に要する費用の一部を補助する「創

**問** 若い世代の方にみやき町を好きになつてもらおうPRが必要だと考える。今後取り組むべきことはあるか？

**答** 農業分野では、国、県の補助事業を活用し後継者の育成を支援。県単事業である「さが園芸生産888億円推進事業」を活用し収益性の高い園芸農業の振興を図り、県やJA、生産者と一体となつて取り組む。

また、町内の農業法人等において、高校生との交流会を行っており、農業に触れる機会を通じて農業に興味を持っていただき、将来の農業者の確保に努めている。

業支援補助金」などの支援策を設けている。

また、町内の農業法人等において、高校生との交流会を行っており、農業に触れる機会を通じて農業に興味を持っていただき、将来の農業者の確保に努めている。

また、町内の農業法人等において、高校生との交流会を行っており、農業に触れる機会を通じて農業に興味を持っていただき、将来の農業者の確保に努めている。



牟田 秀文 議員



問

大幅に変更がある場合は議会に諮るべき

答

再度、町議会に構想の変更をお諮りする

域活性化や住民の健康増進、競技力の向上を図れると考えて

問 令和4年5月27日の全員協議会でコミュニティセンター駐車場用地と、こすもす館東側用地におけるみやき町サッカーグラウンド等整備事業、13億6000万円の債務負担行為の説明を受けたが、当初の構想から大幅に変更があった場合は議会に諮って決定すべきでは。

答 みやき町サッカーグラウンド等整備事業は、概算事業費算定のための素案であり、今後予定する公募提案内容を調整

したうえで、再度、町議会に具体的な構想の変更をお諮りする予定である。

問 調整池予定地を潰してまで、2面の人工芝サッカーグラウンドが必要なのか。

答 もう一面の人工芝サッカーグラウンドにも調整池機能を持たせる考えであるが、PFI手法での施設整備後の民間事業者による経営管理を有利に出来るよう少年サッカーやフットサル用のコートを設置けるとともに、地



変更計画案



当初計画案

北茂安運動広場（通称 市原グラウンド）の代替地整備の進捗状況は

答 メディカルコミュニティセンター北側用地を多目的広場、調整池として活用する方針を示していたが、地権者の理解が得られていない。今後、交渉を継続していく。市原トライアル西側用地は、定住対策事業用地として活用させていた。工業団地、商業地、住宅地など

用途を検証し、方向性を導き出し、事業化に向けた協議を進めていきたい。

問 市原トライアル西側用地は、以前からの用地交渉で暗渠排水も入っていない。地権者の気持ちをどのようになっているか。

答 事業目的を議会に示したうえで、事業化に向けた協議を進めていきたい。地権者の方に不信感を抱かれないように配慮していく。



園田 邦広 議員



# 問

サッカーグラウンド等整備事業に13億6400万5千円の債務負担行為は見直しが必要だ(22年間債務を負う)

# 答

今回の整備は、PFI方式で維持管理まで行うものであり安価でできる

先進地視察を行い事業費の軽減を図るべきだ。

近隣で整備しているのは熊本県の天草市があり、スポーツコミッションを設置し、

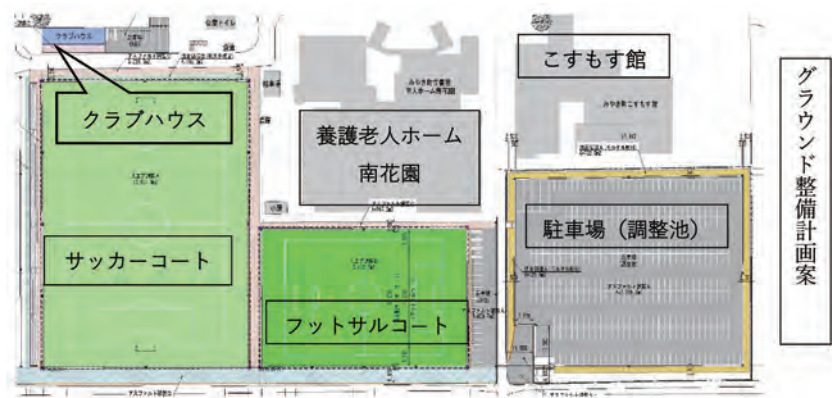
の適正な運営管理に努めていきたい。

い、このことをどう受け止めるのか。

①は5月末で645人が利用申請。②はスタッフ募集をしていたが応募がなく開始が遅れている。ようやく2名の確保ができたので7月11日から開始する。

問 みやき町はこれまで住宅建設においてPFIを活用し、事業費、維持管理については全て家賃収入で賄い町費は一切投入していない。

今回の債務負担行為ではグラウンド使用料は民間事業者の収入となっている。そのため一般財源から4億2568万9千円も投入しなければならぬようになっている。他の自治体で類似したサッカーグラウンドを整備したところがあるとと思うので、



ツコミッションを設置し、スポーツ大会や合宿を誘致することで交流人口の増加による地域活性化や住民の健康増進、競技力の向上を図られている。これ以外の先進地自治体も調査・研究することで、本事業で整備する施設

の地方創生拠点整備交付金5億円、t0補助金2千万円を活用して整備することになっている。この交付金、補助金を活用するには事業費が十億円以上の計画になっていなければならぬが、収入の乏しい事業のため町費投入が多額となっている。町民は、少数の愛好家のための事業に多額の費用を要する事業は必要ないという声が多

問 整備費として国の交付金5億円、t0補助金2千万円を活用して整備することになっている。この交付金、補助金を活用するには事業費が十億円以上の計画になっていなければならぬが、収入の乏しい事業のため町費投入が多額となっている。町民は、少数の愛好家のため

## 令和4年度の新規事業について

①高齢者等の移動支援、②移動販売について、事業が開

両事業とも高齢者は大変喜んでおられる。今後も寄り添った事業を期待する。



武田 光邦 議員



問

持丸古民家の利活用について

答

地元の意向にも配慮しながら利用促進の周知を図る

人数、利用状況は。

問 持丸古民家の取得に至った経緯と使用目的及び改修工事と農地の購入費用を教えてください。

答 現在のランニングコストは約309万円、人数は18名で運用している。利用者は令和2年度1344名、令和3年度860名の方が利用されている。

問 利用者増に向けて今後の取り組み、方針、対応策をお聞きしたい。

答 寄付を頂いた古民家を地方創生交付金を活用して、説明会やワークショップを重ね、まちづくりの拠点することを目的として事業を進めてきた。改修費用は約6370万円、農地は660万円で取得し、持丸古民家利活用協議会に管理を委託している。

問 年間のランニングコスト、協議会の



持丸古民家

四季彩の丘みやき

問 平成21年に町が取得して、建物は築40年以上が経過している。施設の現状及びランニングコスト、利用状況を教えてください。

答 事業として婚活支援、ママカフェ、子育て支援、体験教室などを行っている。施設については平成27年度に合併特例債を活用して大規模改修工事を行ったため今後も継続して活用できる。ただ、美術館や資料館は改修しておらず、活用もしていない。今後の利活用について協議、検討を重ねる。

問 事業として婚活支援、ママカフェ、

ている。今後も利用者を増やすことにより、賑わいのある施設に戻していきたい。

オリーブ事業

問 導入の経緯と現状について。

答 平成28年度に地方創生加速化交付金約2400万円を活用し、オリーブの産地化及び6次産業化を目指す事業として約2千本を町民へ配布、公共施設に植栽し、毎年60本程度のオリーブオイルが製品化されている。

問 今後の事業の方向性はどう考えているのかお聞きしたい。

答 コロナ禍の影響がありながらも利用者があり、結婚から子育てまで一貫して施設を利用できることを踏まえ、各種事業の継続性を認識し

整備など委託料が904万円、人件費2名分で370万円、合計1561万円となっている。利用者数は本館・サポーステーション合計で令和3年度1256名の方が利用されている。

問 質問全般について町長の今後の展望、方針は。

答 3月の定例会で述べた通り、過去の事業も今一度元氣印プロジェクトの中で見直していきたい。



古賀 通議員



# 問

水害対策とサッカーグラウンド整備は  
いずれを優先するか？

# 答

優先順位はつけられない  
サッカー誘致後の継続事業で交流人口に期待する

# 北茂安グリーン朝市 の展望

問 長い歴史がある

と思うが、今では出  
店者も高齢化、お客  
さんも減っているよ  
うだが営業は続けら  
れている。今後どう  
指導されるか。

答 建て地は国有地  
で店舗も老朽化して  
おり、今後の運営に  
ついて当事者の意見  
を聞いてみる。また、  
メディアルコミュニ  
ティセンターへの移  
転も視野に協議を行  
っていく。

問 地方行政は身近な生活環境を整え安全安心な生活を保証することが第一である。ここ2年連続の大雨災害は今年も目前に迫っているにもかかわらず、一方では女子サッカーアンダー15育成と知名度向上に巨大投資をすることを町民は望んでいるのか。もっと現況を真正面から捉え、水害対策をすべきだ。

①災害対策としてハザードマップに洪水浸水想定地区を地図化し、また、高齢者や要配慮者への防災情報支援として、まごボタンの他、本年度は防災ラジオによる情報提供、本体の無償貸与を実施している。筑後川河川事務所と県東部土木事務所には災害対策を強く要望している。



江口地区の冠水

②サッカー場整備構想は2面の競技場と駐車場Ⅱ調整池、クラブハウスを設備し、大会を誘致することで選手育成と交流人口を増やす計画。財源は国交付金・地方債・ふるさと寄附金基金などで事業はPFI方式(建設・運営を民間企業に委託)22年間13億6千万円の債務負担行為を設定する。

③隣接する久留米市城島町芦塚に湛水防除事業として調整池の案がある。切通川に排水できず、農地が湛水するのを防止、農水省補助金を活用する計画。

問 前町長の継続事業としても九州、全国規模の大会を誘致することより、気候変動による大雨災害が毎年発生している現状を直視して、具体的な防水対策のアクションを起こすべきだ。



北茂安グリーン朝市



益田 清 議員



問

備え大丈夫か。豪雨災害対策

答

災害対策プロジェクトチームを立ち上げ、対応したい

問 昨年は大雨特別警報発出。備えは大丈夫か。

①避難場所は19だが実際は3か所のみ開設、増設対応は。②防災ラジオの貸与の進捗③保存版ため池ハザードマップ周知と活用を。マップは町内28個の警戒を要するため池が決壊した場合の被害状況が示され、避難所が掲載されているが。

答 コロナ禍、空調がありストレスを少しでも軽減できる避難場所を優先に開所している。昨年はメ

ディカルコミュニティセンターも開所した。防災ラジオ貸与については新事業で6月広報紙で申し込みを開始、申請を受け付けている。

防災マップは令和2年3月に全世帯に配布した。マップ内に避難所・避難経路などその家庭での避難オリジナルマップが作成できるページを掲載し、活用を呼びかけている。

問 虚弱な一人暮らしが増加の中、災害時は「怖い」と切実。中原校区では1ヶ所

「働く婦人の家」だけ。中原庁舎への要望が強い。

大型店舗サンキの裏手（白壁）は毎年30センチを超える浸水。内水氾濫をおこし対策が求められている。

答 避難時は本年度から開始したタクシー利用助成制度を利用いたしたい。庁内の体制として「災害対策プロジェクト」を立ち上げており、対応策を協議し災害対策を進めていきたい。

この周辺の対策は5月に県道北茂安三

田川線南側の幹線水路の土砂撤去、6月にはサンキ西側の水路掃除など行った。根本的な浸水・冠水被害を減らすには、

町内の内水氾濫を軽減しなければならぬ。幹線水路の事前排水や田んぼダムの取り組み、排水機のポンプ能力向上、河川改修・浚渫（泥土除去）について各機関に要望していきたい。



町営住宅入居条件、「連帯保証人免除取り扱いについて」の周知は

答 60歳以上、生活保護受給者・DV被害者等については連帯保証人の確保がどうしてもできない場合は緊急連絡人を明らかにすれば免除することにした。周知していききたい。

住民税非課税世帯等の臨時特別給付金一世帯10万円の件について伺う

問 令和4年1月以

降、コロナの影響で家計収入が非課税並みに急変した場合に受けることができる。5月みやき広報では家族構成例と非課税相当限度額（年間給与収入額）を紹介、1人世帯の場合は93万円（月約7万7千円）。これ以下の方が対象になるとみていいのか。相談窓口が分かるように対応を願う。

答 限度額は扶養人数、収入の種類、控除額で変わる。まずは相談を。また、相談窓口を明確にしてわかりやすい対応に務めたい。



吉村てつお 議員



# 問

住民団体からの公開質問状 建造物侵入・不正アクセス禁止法違反事件に対する説明責任

一般質問は司法論を議論する場ではなく政策を議論する場である

# 答

**答** 前町長が被害届を提出されたが、私が町長に就任後被害届を取り下げること

もできたが、しなかつた。検察庁の判断として、不起訴でありと協力しており、説明責任を果たしてきた。

**問** 今回のような事件が起きないために、事件の究明と再発防止の観点から説明責任を果たしてください。

**答** 行政内部の中で同じ事案が起きないようににセキュリティ対策をしている。3月の質問を含めて質問されている内容は捜査情報であり、ど

う入手されたか、示してほしい。不起訴判断が出て、証拠が明らかにされていない質問自体に、信用性が担保されていないので、答弁できない。告発状の準備をされていることが明らかになつており、

告発が受理されれば、再捜査の可能性が残されているので答弁できない。

**問** 岡町長は、建造物侵入、不正アクセス禁止法違反で、書類送検されたことは事実で、これに關与した人がいるのでは。

**答** 今の環境では、議員の質問に答弁する状況ではない。今の私は全体の奉仕者

として誠実公正に職務を執行するだけだ。

## 企業人材派遣制度負担金三千万円について

**問** 事業の予算化に至つた経緯及び事業の目的内容について。

**答** 現在佐賀県は全国的に医療費が高く、町も国民健康保険における一人当たりに必要な医療費が佐賀県ワースト1となつており、町財政に深刻な影響を与える。佐賀県ワースト1脱却を目指し、健康と医療データを分析し、細かい分野までかけて洗い出し、浮かび上がった実態を基にメディカルコミ

ュニティセンターを中心に展開する。その中で健康医療データ分析のノウハウを持つ民間企業の社員を一定期間受け入れることについて、地域活性化を図る取り組みを支援する国の制度を活用する判断をした。以上のことから予算化に至つた。

**問** 三千万円の積算根拠及び財源について。

**答** 3名のチームでリーダー的な役割1名と2名のシステムエンジニアでリーダー役が千五百万円、SE2名で千五百万円、合計三千万円の積算根拠となる。財源は、ふるさと寄附

金基金特別会計からの繰入金になる。

**問** シミツクという会社について。

**答** メディカルコミュニティセンターのテナント事業者の一つである。

## 山田地区の災害復旧と今後の見込みについて

**問** 今年度の雨季までに事業終了するか。

**答** 現在河川の法面に植生基材吹付を行い、法面崩れ防止をする工事を進めている。8月末に完了する予定。山腹の復旧工事、崩落個所の上部より、法面の保護を目的に法枠工及び植生基材吹付を行

い、山腹から下部にかけて2箇所、土留め擁壁の施工を計画され、年度末に完成予定。

**問** 山田地区への説明がない。

**答** 説明会の開催を協議させていただきたいと考えている。山田地区の山腹崩落に伴い監視カメラ設置によるインターネッツでの随時確認、一号砂防堰堤に土石流センサー、水辺公園に雨量計と回転灯サイレンを設置、雨量によるサイレンは20mmで稼働。防災無線は町が設置している防災行政無線の子局スピーカーで放送可能。

**問** 寒水川国道34号下流の浚渫について。

**答** 六ノ坪橋周辺の浚渫の計画はない。東部土木事務所には、現場を確認し、浚渫を検討いただくよう要望している。



岡 友清 議員



問

町に小児科医院の誘致を

答

地域医療の充実に向けて推進

問 「子育てするならみやき町」の看板をよく見かけるが、みやき町に小児科医院の誘致の考えがあるのかお尋ねする。

答 令和4年3月31日現在、0歳児から小学6年生までの人数が2767人である。小児科は、子供の身体、心の病気の診療を行うとともに健康やかな成長、発達をサポートする診療科であり、子供の健康を守り子供を持つすべての家庭が安心して子育てをしていくためには、小児科診

療は重要である。みやき町には16の医療機関があり中原校区には整形外科と眼科医院の開業が計画されている。みやき町では4つの医療機関が小児科を診療科目として掲げられている。

町で実施している

乳幼児健診等は、この4つの医療機関にもお願いしている。今後、佐賀県、鳥栖二養基医師会の意見も尊重しながら、新しい受診科医院の開設があれば関係各位と協議を図りながら、積極的に連携していきたい。

年齢別児童数（令和4年3月31日現在）

学年等	年齢	男	女	合計
	0歳	89	115	204
	1歳	101	100	201
	2歳	124	102	226
	3歳	126	126	252
	4歳	147	117	264
年長	5歳	119	132	251
小計		706	692	1,398
小学1年生	6歳	132	107	239
小学2年生	7歳	122	108	230
小学3年生	8歳	117	106	223
小学4年生	9歳	125	100	225
小学5年生	10歳	114	108	222
小学6年生	11歳	117	113	230
小計		727	642	1,369
合計		1,433	1,334	2,767

みやき町のコロナ対策

問 コロナワクチンの接種状況について、現在のみやき町、佐賀県、日本全国においてまだまだ、終息していない状況が続いている。そのような中でみやき町におけるコロナワクチンの接種状況についてお尋ねする。

答 まず、6月7日現在で1回目2回目の接種完了者は5歳以上が2万736人、80・53%、3回目の接種完了者は12歳以上で1万556

3人で、60・44%となっている。4回目の接種については60歳以上と、60歳未満であっても基礎疾患のある方が対象で7月1日から予約開始予定である。

町立学校のリモート授業

問 みやき町立小中学校のリモート授業についてお尋ねする。離島、へき地の学校のリモート授業の様子テレビで見ており時代の流れを痛感した。みやき町のリモート授業について伺う。

答 最近ではリモート授業、オンライン授業、そしてクラウドなど新しい言葉、道具、システム、概念といったものが次々に出てきている。子供たちを取り巻く環境が急激に変化している。タブレットパソコンを活用したりリモート授業も今後は日々の学習の中で当たり前に行われると考える。

ついでに、国、県の動向も十分把握しながら、町から配置頂いている5名のICT支援員とも連携して行きたい。

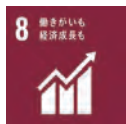


小学校でのタブレット学習





平野 達矢 議員



# 問

## みやき町農業の課題と対策

### 稼げる農業へ国・県と連携 本町独自策も導入したい

# 答

で今年から栽培を休止されている。対応を伺う。

**答** 町内のイチゴ農家等にも打診をしながら施設の再稼働へ向けて検討したい。

**ロシアの武力による現状変更の本町への影響は**

**問** 学校給食費への影響。

**答** 本町は全額補助であり、保護者負担は無い。今後も栄養バランスや質及び量を確保することに配慮し、食材等の値上げを給食単価に反映せざるを得ないときは補助金の増額を検討したいと考えている。

も見えない。方向性を伺う。

**答** みやき町農業の様々な問題を解決する受け皿的存在になるよう生産技術の向上、出口の確保、設備の充実、耕作地の確保など、安定経営、事業拡大に向けた取り組みを農業委員会、農林課と連携しサポートしていきたい。

たい。

**問** JAビレッジ佐賀のイチゴ移動栽培に町は2千万円の補助をしたが栽培技術が未熟で収量が上がらないという理由

**問** みやき町農業に魅力を持たせるには差別化農産物を生産する必要があると考える。そのためにはオーガニック農業の使用も一手法と思う。見解を伺う。

**答** 農林水産省もオーガニックビレッジ構想を掲げている。小さな圃場でも所得向上を目指すというところであり、本町もオーガニックに興味のある地域の農業者と勉強会を立ち上げたい。

**問** みやきファームの効果が4年経って

小農機購入補助や、小型農機の利用組合設立等で中山間地農業ができるような本町独自の施策が必要と考えるが見解を伺う。

**答** 国や県がやるべきところは国や県がやる。その他の部分については農業の多様性を認めて、みやき町単独の施策も必要と考える。



小型農機

たい。

**問** 農業委員会は人農地プランの策定が義務化された。プランの基本策を伺う。

**答** 所有者、耕作者等関係者の意向調査を行い、それを基に将来ビジョンが描けるような目標地図の素案づくりを農業委員会の第一義的な活動として進めていく。

**問** 中山間地の荒廃防止のため、小さな圃場でも所得向上ができ、高齢者でも農業が持続できるように、小農家に対する

**問** 人・農地関連法が成立した。農業従事者の50%が70才以上になった。今後離農者が増えていく中で、みやき町農業をどのように目指すのか対策を伺う。

**答** 最重要は稼げる農業の確立であり、後継者の確保のため農作業の省力化が必要である。新規就農者、兼業農家全ての農家の営農向上のため、農地バンクを活用した農地の集積、集約化による分散圃場の解消を図り農地利用の最適化を進め



西村健一郎 議員



問

「コミュニティ・スクールの設置の目的について」

学校、家庭、地域社会が一体となつて、より良い教育の実現を目指す

答

問 この制度の目的と役割は何か。

進めることができるようになる。

せることができるようになる。学校運営のビジョンを学校と

ル」がスムーズに立ち上がるように準備を進めていく。

に参画することにより、様々なニーズを迅速かつ的確に学校運営に反映させるとともに、学校・家庭、地域社会が一体となつて、より良い教育の実現に取り組んでいく。

答 「コミュニティ・

学校運営協議会は

域社会が共有でき

問 みやき町内の

迅速かつ的確に学校

成30年6月に閣議決

主に二つの役割を持つ。一つ目は校長が作成する学校運営の

うとする教育目標に

小中学校はこの制度

ともに、学校・家庭、

は学校と地域住民や

基本方針を承認する

求めるための意見を

何を指していくの

地域社会が一体とな

校の運営に取り組む

こと。二つ目は学校

述べるることができる。

答 小学校から中

の実現に取り組んで

なる仕組みである。

に述べる。二つ

問 町の進捗状況

学校までの義務教育

の9年間を通し、学

「学校運営協議会」

目は教職員の任用に

は。令和5年度から

校と地域で学校運営

に参画することによ

学校と地域が対等な

規則に定める事項に

のスタートを目指し

地域で子どもたちを

期欠席し授業が受け

立場で協議する。地

ついて意見を述べる

て、各小中学校では

どう育てるかを協議

られない生徒への教

域住民が当事者とし

ことができる。こ

員の選出が完了して

ある学校づくり「特

育現場における対応

て学校運営に参画す

よつて、保護者や地

行い、来年度から「コ

地域の方が学校運営

めたガイドラインに

学校長期欠席者の対応について

問 「コロナ等で長期欠席し授業が受けられない生徒への教育現場における対応は。」

基つき児童・生徒の学びの保障を行っている。子どもたちが学習の遅れを取り戻せるよう様々なフォローを行い、国の支援事業を活用しながら、スクールサポータースタッフの配置、学習者用端末等の整備といった措置を行っている。みやき町では欠席している生徒に対しては体調の回復を最優先に考えており、体調が回復した生徒については学校が課す家庭学習と教師によるきめ細やかな状況把握により、子どもたちの学習の継続及び個別支援により学習の遅れを取り戻せるようフォローを行っている。



大石 安弘 議員



# 問

ふるさと寄附金及び振興協会の信頼回復を

# 答

振興協会の目的である町商工業の活性化に努める

問 ふるさと寄附金は、町財政を助け、住民サービスの向上には欠かせない制度。ふるさと振興協会の運営充実に向けた管理が重要と考え以下の質問をする。

⑦協会職員の人件費決定権者は。

監督する。  
⑥3年度は約1億8500万円。

⑤事務局長と専務理事が緊密に連携している。4月からも順調に管理運営している。

## 中学校クラブ活動の指導について

日指導を行う教職員の負担軽減等のため、将来的に地域活動への移行を推進していきたい。



中原中学校の部活動

①寄附金の現状は。

②4年度は振興協会の人員を増やし内部で行うこととした。

③速やかに円満に解決されることを期待する。

問 ふるさと寄附金制度は企業誘致よりはるかに税収アップにつながる重要な制度である。運営について町民から信頼されることを望む。

問 中学校のクラブ活動の在り方が、先生指導から地域の人材活用に大きく変わろうとしているが現状はどうか。

問 これまでスポーツに関しては、勝利至上主義が過熱化を招いていたと思うが、中学校においては心身の健康保持に重点を置いてほしい。

②実績のある委託事業者をなぜ外したか。

③現在調整中であり、整い次第支払う。

⑤再任用者でもいいので専任者を置く必要があると考ええる。

答 ふるさと納税を使った町の商工業の活性化を改めて振興協会内部で共有し、今後とも頑張っていきたい。

答 町内中学校の部活動は、運動部中原中8、北茂安中9、三根中8部、文化部各校1部で、77%の生徒が部活動に所属。社会体育クラブ所属者も11%いる。

答 子どもたちが求めているニーズは多様化している。地域部活が始まることで、多様なニーズに

③なぜ業務を委託しながら委託費が払われていないのか。

④県内に事業所を構えていること、税の滞納がないこと等。

②3年度5名から4年度は10名に増員し内製化した。

答 町内中学校の部活動は、運動部中原中8、北茂安中9、三根中8部、文化部各校1部で、77%の生徒が部活動に所属。社会体育クラブ所属者も11%いる。

平日2時間、土日は3時間の活動を目安としている。休

日で指導を行う教職員の負担軽減等のため、将来的に地域活動への移行を推進していきたい。

⑥町からの年度ごと繰入額。

⑤振興協会が適正かつ公平に運用されるよう、指導・管理・

③できるだけ早く委託費は支払いたい。

休

休

休



目野さとみ 議員



問

全身脱毛症の患者さんに支援を！

答

重要な課題！前向きに検討する

問 本町には、全身脱毛症の患者さんへの支援策はあるのか。

答 「みやき町がん患者かつら等購入費補助金交付事業」を実施しているが、全身脱毛症によるかつら等の購入費用の支援はない。

問 脱毛による外見変貌はがん治療の患者さんだけでなく全身脱毛症の患者さんやほかの病気での患者さんも同じではないかと考える。「みやき町がん患者かつら等購入費補助金交

付要綱」を改正し、かつらの購入費用助成をがん治療の患者さんに限定するのはなく、ほかの病気の患者さんにも広げ適用する考えはないか。

答 現時点では、がん以外の疾病からくる脱毛に対するかつら等購入費用の助成は実施していないが頭髪の脱毛症など人目に触れる箇所は、見た目が気になり、人前に出ることを躊躇する方も存在すると思われる。解消法の一つとして、医療

用かつらの購入費用を一部助成することで、不安や心配を取り除き、自分らしい生活を送ることができると考える。こういった症状に苦しんでおられる方の支援は、重要な課題と捉え前向きに検討していきたい。

商品車(軽)を課税免除に

問 商品車である軽自動車等に対する「課税免除」について本町の条例に規定されているか。

答 商品車である軽自動車等に対する「課税免除」は条例には規定しておらず、課税の免除は行っていない。

問 県内でも課税免除の市町が増えている。課税される本町の業者は不利な状況にある。公正化のためにも課税免除の考えはないか。

答 現在のところ「課税免除する相当たる理由はない」と判断しているが、今後も様々な調査を行い、他自治体の動向等も注視し、引き続き

き検討を行う。



軽自動車 販売店

通学路の安全に努めよ

問 「みやき町通学路交通安全プログラム」に合同点検が3年に1回となってい

る。交通事故が多い現状を踏まえると点検回数が少ないと考える。また、対策箇所の早期改善を要望する。

答 警察署、佐賀国道事務所、東部土木事務所の関係機関との合同点検である。1年目に点検、2年目に対策予算確保、3年目に改善を実施。これを繰り返すことで、効果的に点検している。合同点検の他にも毎年、教職員、PTA等と各学校毎の通学路点検を実施している。通学時の安全を図り、関係機関と連携し、残っている対策箇所についても、1日も早い改善がなされるように要望していく。



宮原 宏典 議員



## 問

新ふるさと納税返礼品納入業者要綱の違いは

## 答

県内に事務所を置く・「町長が特別に認める」を削除

**問** ふるさと納税の制度除外まで条項さえなく、令和2年7月に条項を制定するも「町長が特別に認める」とあるのを削除する要綱策定をすべきとの提案。

つぎの3点を伺う。

- ①前回と今回の違い。
- ②今回の要綱によってどのように変わるのか。
- ③公正な業者選定ができる仕組みなのか。

**答** ①県内に事務所を構えていること、税の滞納がないこと、

と、原則一か月程度で納品可能な返礼品が条件。確認のため履歴事項全部証明書や住民票の提出を求める。

- ②総務省ルールプラスアルファとして、返礼品の発送の要件、届出を義務化し（納品遅延）、寄附者に対し迅速かつ丁寧に接することを独自の要綱として定めた。
- ③要綱で詳細にルール作りをして返礼品取扱中止条項も取り入れている。

**問** ふるさと納税の趣旨は地場産業の活性化と発展だ。改正要綱が絵に描いた餅にならないようこの事業が続く限り貴重な財源確保に努力すべきだ。

**答** これからのキーワードは、いかにシステマティックに判断していき、その過程において色々な意思が働かないような制度を整えることが大切で、クリーンな行政内部、それから返礼品業者と一緒に新しいところで頑張っていきたい。

みやき庁舎前県道の一級河川・前川側に町木「桜」の植栽を

**問** 県道前川河川の改良事業と合わせて景観性から水辺公園を造る予定が予算的な都合で取りやめ、歩道側に桜の植栽を提案するが虫が

つくからつじを植栽された。しかし、乾燥で枯れて草が生い茂って景観が悪い。桜の植栽を。

**答** 歩道敷に桜を植栽すると、根張りです歩道の損傷、転倒事故の危険性がある。また、河川の護岸を損傷させる恐れがあ



前川敷(南から)



前川敷(北から)

る。開花時期はきれいだが見通しが悪くなる。また見通しが悪くなる。

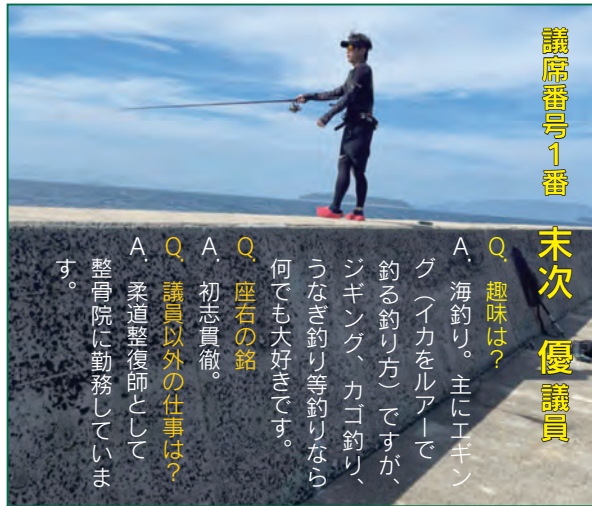
**問** 県側が町に景観をよくするために空けてある、全国の歩道敷や河川敷には桜は植栽されている。  
**答** みやき町の景観を維持したい。桜に限らず多角的に検討したい。

# 議員の横顔

全4回にわたって16名の議員の横顔に迫ります！  
第1回目は表紙の4名です。

## 議席番号1番

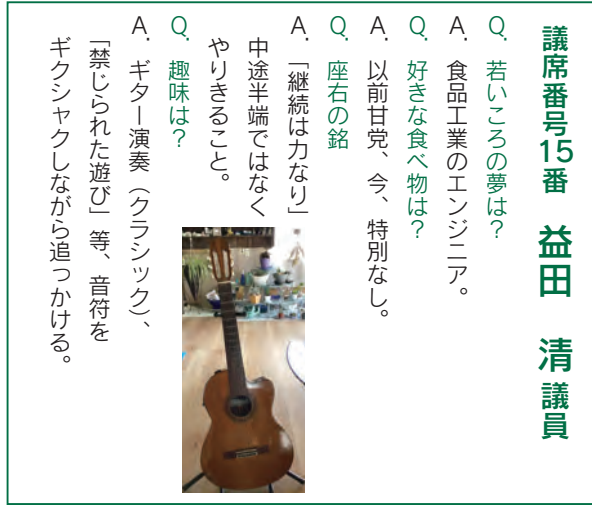
### 末次 優 議員



Q. 趣味は？  
A. 海釣り。主にエギング（イカをルアーで釣る釣り方）ですが、ジギング、カゴ釣り、うなぎ釣り等釣りなら何でも大好きです。  
Q. 座右の銘  
A. 初志貫徹。  
Q. 議員以外の仕事は？  
A. 柔道整復師として整骨院に勤務しています。

## 議席番号15番

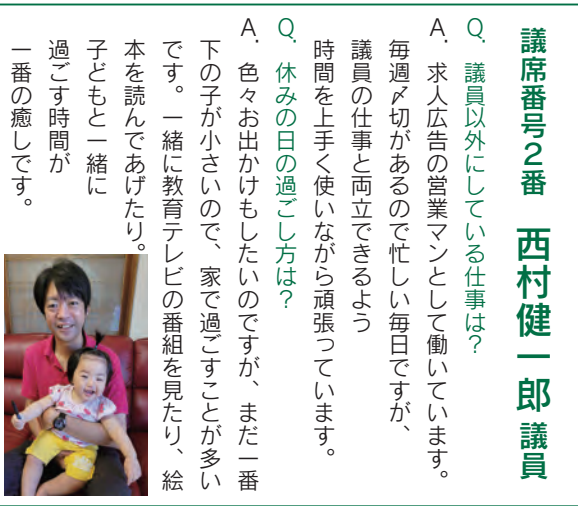
### 益田 清 議員



Q. 若いころの夢は？  
A. 食品工業のエンジニア。  
Q. 好きな食べ物は？  
A. 以前甘党、今、特別なし。  
Q. 座右の銘  
A. 「継続は力なり」  
中途半端ではなくやりきる事。  
Q. 趣味は？  
A. ギター演奏（クラシック、「禁じられた遊び」等、音符をギクシヤクしながら追っかける。

## 議席番号2番

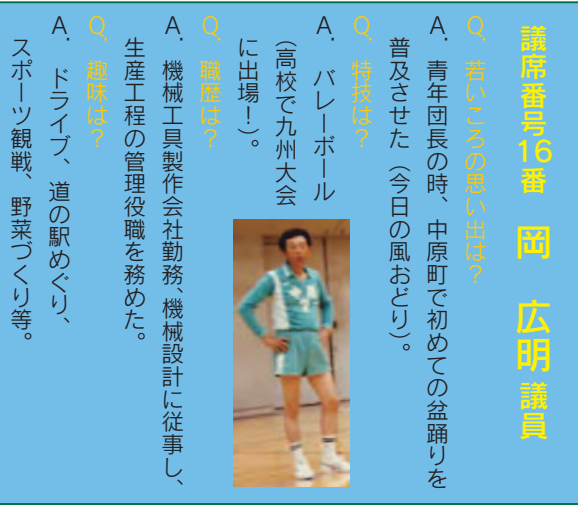
### 西村健一郎 議員



Q. 議員以外にしている仕事は？  
A. 求人広告の営業マンとして働いています。毎週夕切があるので忙しい毎日ですが、議員の仕事と両立できるような時間を上手く使いながら頑張っています。  
Q. 休みの日の過ごし方は？  
A. 色々お出かけもしたいのですが、まだ一番下の子が小さいので、家で過ごすことが多いです。一緒に教育テレビの番組を見たり、絵本を読んであげたり。子どもと一緒に過ごす時間が一番の癒しです。

## 議席番号16番

### 岡 広明 議員



Q. 若いころの思い出は？  
A. 青年団長の時、中原町で初めての盆踊りを普及させた（今日の風おどり）。  
Q. 特技は？  
A. バレーボール（高校で九州大会に出場！）。  
Q. 職歴は？  
A. 機械工具製作会社勤務、機械設計に従事し、生産工程の管理役職を務めた。  
Q. 趣味は？  
A. ドライブ、道の駅めぐり、スポーツ観戦、野菜づくり等。

## 編集後記

降り注ぐ夏の日差しが眩しい季節になりました。  
まだまだコロナが収まる気配も感じられず、先行きが見えない世の中ではありますが、今年のみやき町内でもここ数年中止されていた伝統的なお祭りや、イベントなども復活するとういう嬉しい知らせが聞こえてきています。  
コロナ対策も引き続き充分に行いながら、また皆さんと一緒に笑顔で楽しめる時間が一日も早く戻ってきますようお願いできません。（西）

### ◎広報編集委員会

- 委員長 平野 達矢
- 副委員長 西村健一郎
- 委員 末次 優
- 委員 長瀬 宣宏
- 委員 吉村 哲雄
- 委員 武田 光邦

## 令和4年第3回定例会(9月)会期の予定

9月7日(水)～ 15日(木)

**一般質問** 9日(金)、12日(月)、13日(火)

本会議の開会時間は午前9時30分です。  
※この会期日程等は予定であり、変更となる場合があります。  
最新の日程はみやき町ホームページまたは議会事務局(94-5728)でご確認ください。

